

氏名	西川 邦 男
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博 乙 第 2689 号
学位授与の日付	平成 6 年 3 月 25 日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)
学位論文題目	鼻・副鼻腔内反性乳頭腫の組織発生と悪性化 —膀胱内反性乳頭腫との対比—
論文審査委員	教授 赤木 忠厚 教授 岡田 茂 教授 大森 弘之

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

四国がんセンターで診断、治療された鼻・副鼻腔内反性乳頭腫25症例の組織発生について、病理形態学的に化生、異形成との関連から検討し、あわせて膀胱内反性乳頭腫10症例についても同様の観点から比較検討した。

鼻・副鼻腔内反性乳頭腫は、炎症等の外的刺激が原因と思われる被蓋円柱上皮の扁平上皮化生や移行上皮化生を高率に伴い、粘膜下の分泌腺円柱上皮への置換性増殖による腺侵襲 (glandular involvement) を認めた。

膀胱内反性乳頭腫も同様に、扁平上皮化生あるいは腸上皮化生を認め、移行上皮の充実性あるいは嚢胞状下方増殖を認めた。

内反性乳頭腫の発生には、解剖学的特性に加えて、化生を伴う増殖が関連している可能性が示唆された。

また、化生上皮には、重層性増殖や粘液産生、基底細胞層の増殖や異形成が認められ、一部の症例では、核の高度異型性や分裂像がみられる扁平上皮癌や移行上皮癌との移行・混在が観察された。内反性乳頭腫の悪性化についても検討した。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は鼻・副鼻腔内反性乳頭腫について、膀胱内反性乳頭腫と比較しつつ病理組織学的に検討したものであるが、その組織発生について重要な知見を得たものとして価値ある

業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。